

2025年4月9日

@ M's SQUARE

東洋大学との連携による 「デジタルエンジニアリングアカデミーseason5」開講について ～中小製造業のデジタル化を伴走支援する連続講座～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2025年5月より、東洋大学工業技術研究所（所長 香取 慶一）と連携し、生産性向上に向けた中小製造業のデジタル化を伴走支援する連続講座「デジタルエンジニアリングアカデミーseason5」を開講いたしますので、お知らせします。

当行では、中小製造のものづくり現場におけるデジタル化・自動化技術導入と、その担い手となる人材育成を支援するため、2018年より「デジタルエンジニアリングアカデミー」を開講いたしました。本講座は専門家の講義や実習など実践的プログラムを特徴としており、生産性向上に繋がるデジタル化を実現する企業を数多く輩出しております。

昨今の物価高騰や人手不足により、デジタル化による生産性向上の要請がこれまで以上に高まるなか、5期目となる本講座では、IoTを用いた生産現場でのデータ取得とその利活用を実践していきます。

具体的には、安価なインテリジェント端末「M5stack」を用いた実習を行ってまいります。参加者のニーズに応じ、データ取得の基礎を学ぶ「ベーシックコース」、カメラとの連動といった応用を学ぶ「アドバンスコース」の2コースを用意いたしました。

また、デジタル化先進企業の工場見学や、各参加企業の生産現場をフィールドとした個別支援もプログラムに盛り込むとともに、類似の取組テーマでのグループワークを通じ、知見・情報交換ができる参加者同士の交流の場も提供いたします。

《デジタルエンジニアリングアカデミーseason5の概要》

日 程	5月～12月（全8回）14：00～17：00		
会 場	武蔵野銀行本店2階「M's SQUARE」、東洋大学鶴ヶ島キャンパス		
対 象	製造業の経営者や技術・現場責任者、担当者の方など		
定 員	20名（1社2名まで）	受 講 料	50,000円（税込）／1名あたり
主 催	武蔵野銀行、東洋大学工業技術研究所	共 催	ぶぎん地域経済研究所
後 援	経済産業省 関東経済産業局、一般社団法人 機械振興協会技術研究所 ぶぎんシステムサービス 株式会社		
内 容	第1回	5月14日	オリエンテーション 《名刺交換会》
	第2回	6月11日	M5stack実習 1回目
	第3回	6月18日	M5stack実習 2回目
	第4回	7月16日	各社取組テーマ発表会
	第5回	8月27日	支援機関の紹介、グループワーク 《技術交流会》
	第6回	9月17日	工場見学
	第7回	10月22日	特別公演、グループワーク
	第8回	12月3日	成果報告会 《技術交流会》

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 妹脊 友太
TEL (048) 641-6111（代表）



武蔵野銀行

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-8 <https://www.musashinobank.co.jp>

総合企画部 広報・CSRグループ TEL(048)647-2718

デジタルエンジニアリングアカデミー

season5 - 工場のIoT化からDX化に向けて -



デジタルエンジニアリングアカデミーとは

- デジタル化で生産現場の個社課題の解決を目指します
- デジタル人材の育成と企業の垣根を越えた仲間作りの場（共創の場）を提供します
- 講師・ファシリテーターが伴走支援をします（技術面・資金面での助言、ソリューション・専門家紹介等）

期 間：2025年5月14日（水）～ 2025年12月3日（水） 全8回シリーズ

時 間：14:00～17:00 ※内容により変更の可能性がございます。

対象者：主に製造業の経営者、技術・現場責任者、担当者の方など

定 員：20名

受講料：50,000円（税込み）/1名あたり

※教材費込み 会場までの交通費は各自でのご負担となります。

会 場：武蔵野銀行 本店 2階 M's SQUARE 、 東洋大学 川越キャンパス

共 催：株式会社 ぶざん地域経済研究所

後 援：経済産業省 関東経済産業局、一般財団法人 機械振興協会技術研究所
ぶざんシステムサービス 株式会社

申込方法

メールにてお申込みをお願いいたします。詳細は裏面を参照ください。

申込期間

2025年4月1日（火）～ 2025年5月2日（金）

特記事項

お申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます。
1社2名までのご受講をお願いいたします。

お問い合わせ先

武蔵野銀行 地域サポート部 地域価値創造室 妹脊（いもせ）

電話番号 048-641-6111(代表) 9:00 ～ 17:00（土・日・祝除く）

メールアドレス tisa-souzou@musashino.bank

知識のインプットから各社のデジタル実装の方法論検討、計画から実践まで一気通貫で伴走支援します！

	日程	内容
第1回	5/14(水)	オリエンテーション（カリキュラム説明、昨年度事例紹介） 《名刺交換会》
第2回	6/11(水)	M5stack実習①（ベーシックコース、アドバンスコース）
第3回	6/18(水)	M5stack実習②（ベーシックコース、アドバンスコース）
第4回	7/16(水)	各社取組テーマ発表会
第5回	8/27(水)	支援機関の紹介、グループワーク 《技術交流会》
第6回	9/17(水) もしくは 9/24(水)	工場見学
第7回	10/22(水)	講演（中小企業のデジタル化事例）、グループワーク
第8回	12/3(水)	成果報告会 《技術交流会》

※内容は変更となる場合がございます。

取組事例A社

課題	解決策	成果
・遠隔での自動検査装置の稼動監視	・検査装置のアラームをslackへ通知するシステムの構築	・装置の稼動時間の増加による生産性向上

取組事例B社

課題	解決策	成果
・標準作業時間が設定されておらず、個人の力量にまかしている状況	・M5stack及びRFIDリーダで測定システムを構築	・正確なデータ収集による標準作業時間を設定 ・ボトルネックの可視化、作業者のスキルの可視化、作業日報の廃止を実現

講師陣

松元 明弘	・東洋大学 理工学部 機械工学科 教授 ・専門分野：機械工学、智能機械学・機械システム 等
横田 祥	・東洋大学 理工学部 機械工学科 教授 ・専門分野：情報学、知覚情報処理・知能ロボティクス 等
神田 雄一	・東洋大学 名誉教授（専門分野 生産工学） ・経歴：東洋大学 副学長 等 歴任
山本 碩徳	・武蔵野銀行 特別顧問（専門分野 生産技術） ・経歴：キヤノン電子(株) 副社長 等 歴任



(実習キット M5stack)

申込方法

メールに以下の必要事項を記入し、申込みください

- 宛先：tisa-souzou@musashino.bank ※右二次元コードを参照ください
- 必要事項 ①貴社名、②部署名・役職、③氏名、④住所・電話番号・メールアドレス
⑤取引店 ※お取引がない場合は「取引なし」と記載ください
⑥申込経緯（取引店からの案内、東洋大学からの案内、HP、DM、その他）



※ ご記入いただいた個人情報については、今後の「デジタルエンジニアリングアカデミー」のご案内や、武蔵野銀行または東洋大学が主催する講演会・セミナー等のご案内・ご連絡に使用させていただきます。また、受講者名簿を配布する予定であり、本申込書にご記入いただいた内容を掲載させていただきます。予めご了承ください。
※ 本講座は、「デジタルエンジニアリングアカデミー」参加を目的とし、武蔵野銀行の取り扱う特定の商品等をご案内するものではありません。